

Newシルキーパレット  
ウォーターフォール仕上げ  
[不燃仕様]  
施工の手引き

平成20年8月作成

アイカ工業株式会社  
化成品カンパニー技術部  
建設樹脂グループ

## 目次

### NEWシルキーパレット20シリーズ

使用材料 . . . . 3ページ

施工方法 . . . . 4ページ

### NEWシルキーパレット25シリーズ

使用材料 . . . . 5ページ

施工方法 . . . . 6ページ

### NEWシルキーパレット55シリーズ

使用材料 . . . . 7ページ

施工方法 . . . . 8ページ

### 共通)

適用下地 . . . . 9ページ

主な施工道具 . . . . 9ページ

施工のポイント . . . . 9 ~ 12ページ

施工の注意事項 . . . . 12ページ

不燃仕様の対象パターンについて . . . . 12ページ

## NEWシルキーパレット20シリーズ

### <使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
下 塗 材	Newシルキーパレット JM - 20シリーズ <b>標準色</b> JM - 20T ( ...1000 ~ 2999 ) <b>特注色</b> JM - 20T ( ...3000 ~ 6999 ) 又は JM - 20 ( ...英字 , ...数字 )	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg <sup>°</sup> -缶	<b>A色</b> 約3.4m <sup>2</sup> /缶
上 塗 材	Newシルキーパレット JQ - 20シリーズ <b>標準色</b> JQ - 20T ( ...1000 ~ 2999 ) <b>特注色</b> JQ - 20T ( ...3000 ~ 6999 ) 又は JQ - 20 ( ...英字 , ...数字 )	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg <sup>°</sup> -缶	<b>A色</b> 約3.6m <sup>2</sup> /缶 <b>B色</b> 約3.6m <sup>2</sup> /缶

## NEWシルキーパレット20シリーズ

### <ウォーターフォール仕上げ施工方法>

#### 1. 下塗り

配 合	JM - 20シリーズ	20kg
	清 水	約0.5kg
塗 布 量	約0.6kg/m <sup>2</sup>	
施工方法	ステンレスゴテにて平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上  
冬期 12時間以上  
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

#### 2. 主材 配り塗り (A、B色)

配 合	JQ 20シリーズ	20kg
塗 布 量	約1.1kg/m <sup>2</sup> (A色、B色約0.55kg/m <sup>2</sup> ずつ)	
施工道具	ステンレスゴテ A色、B色を等量ずつ定板の上へのせ、 2色を同量ずつコテでとり、混ざらない よう配り塗りする。(図 - 1)	

#### 追いかけ(5分以内)

#### 3. パターン付け

- ・ステンレスゴテのエッジ部分に力を入れ、下から上へコテを動かし、パターン付けする。(図 - 2)
- ・パターン付けは、ランダムに行う。(図 - 3)

JQ\*\* - 01 - 14 - 01  
( JQ不燃 ウォーターフォール )

## NEWシルキーパレット25シリーズ

### < 使用材料 >

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
下 塗 材	Newシルキーパレット JM - 25シリーズ <b>標準色</b> JM - 25 T ( ...1000 ~ 2999 ) <b>特注色</b> JM - 25 T ( ...3000 ~ 6999 ) 又は JM - 25 ( ...英字 , ...数字 )	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20 kg <sup>°</sup> -缶	<b>A色</b> 約 3.4 m <sup>2</sup> / 缶
上 塗 材	Newシルキーパレット JQ - 25シリーズ <b>標準色</b> JQ - 25 T ( ...1000 ~ 2999 ) <b>特注色</b> JQ - 25 T ( ...3000 ~ 6999 ) 又は JQ - 25 ( ...英字 , ...数字 )	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20 kg <sup>°</sup> -缶	<b>A色</b> 約 3.6 m <sup>2</sup> / 缶 <b>B色</b> 約 3.6 m <sup>2</sup> / 缶

## NEWシルキーパレット25シリーズ

### <ウォーターフォール仕上げ施工方法>

#### 1. 主材 下塗り (A色)

配 合	JQ - 25シリーズ	20kg
	清 水	約0.5%
塗 布 量	0.6kg/m <sup>2</sup>	
施工方法	ステンレスゴテにて平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上  
冬期 12時間以上  
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

#### 2. 主材 配り塗り (A、B色)

配 合	JQ - 25シリーズ	20kg
塗 布 量	約1.1kg/m <sup>2</sup> (A色、B色約0.55kg/m <sup>2</sup> ずつ)	
施工道具	ステンレスゴテ A色、B色を等量ずつ定板の上へのせ、 2色を同量ずつコテでとり、混ざらない よう配り塗りする。(図 - 1)	

#### 追いかけ (5分以内)

#### 3. パターン付け

- ・ステンレスゴテのエッジ部分に力を入れ、下から上へコテを動かし、パターン付けする。(図 - 2)
- ・パターン付けは、ランダムに行う。(図 - 3)

## NEWシルキーパレット55シリーズ

### < 使用材料 >

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
下 塗 材	Newシルキーパレット JM - 55シリーズ 標準色 JM - 55 T ( ...1000 ~ 2999 ) 特注色 JM - 55 T ( ...3000 ~ 6999 ) 又は JM - 55 ( ...英字 , ...数字 )	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg <sup>ℓ</sup> -缶	A色 約3.3m <sup>2</sup> / 缶
上 塗 材	Newシルキーパレット JQ - 55シリーズ 標準色 JQ - 55 T ( ...1000 ~ 2999 ) 特注色 JQ - 55 T ( ...3000 ~ 6999 ) 又は JQ - 55 ( ...英字 , ...数字 )	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg <sup>ℓ</sup> -缶	A色 約2.8m <sup>2</sup> / 缶 B色 約2.8m <sup>2</sup> / 缶

**A色（淡色）のJM - 55を下塗りに使用します。**

不燃仕様の対象パターンには、マイルドプaster、マイルドプasterランダム、シンフィニー、ウォーターフォール、細流、ニュアージュ、乱流、乱流2色、ゆず肌があります。

## NEWシルキーパレット55シリーズ

### < 施工方法 >

#### 1. 主材 下塗り (A色)

配 合	JM - 55シリーズ	20kg
	清 水	約0.5割
塗 布 量	0.6kg/m <sup>2</sup>	
施工方法	ステンレスゴテで平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上  
冬期 12時間以上  
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

#### 2. 主材 配り塗り (A、B色)

配 合	JQ - 55シリーズ	20kg
塗 布 量	約1.4kg/m <sup>2</sup> (A色、B色約0.7kg/m <sup>2</sup> ずつ)	
施工道具	ステンレスゴテ A色、B色を等量ずつ定板の上へのせ、 2色を同量ずつコテでとり、混ざらない よう配り塗りする。(図 - 1)	

#### 追いかけ (5分以内)

#### 3. パターン付け

- ・ステンレスゴテのエッジ部分に力を入れ、下から上へコテを動かし、パターン付けする。(図 - 2)
- ・パターン付けは、ランダムに行う。(図 - 3)

<適用下地>

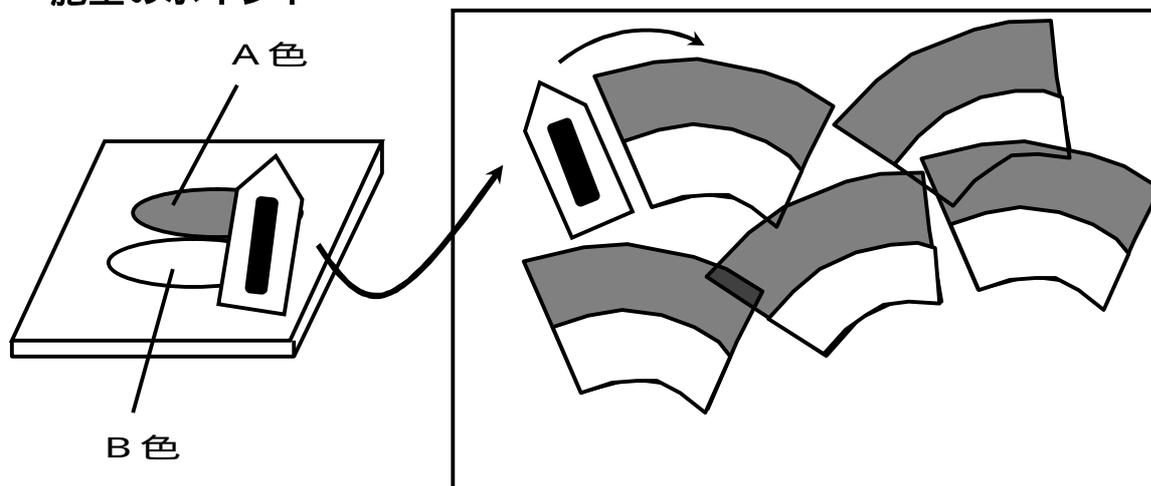
・石膏ボード

- ・ 不燃仕様は下地が不燃の場合に不燃、下地が準不燃の場合に準不燃となり、その他の下地では防火認定にはなりません。

<主な施工道具>

- ・ ステンレスゴテ

<施工のポイント>



A色・B色が混ざらないよう扇状に配り塗りする。

図 - 1

- ・ コテのエッジ部分に力を入れ、JQ - 55 を下から上へ塗り延ばすような感覚で動かし、最後は手前にコテを跳ね上げるようにしてパターンを付ける。(図 2)



図 - 2

- ・ パターンが横方向にそろわないようにパターンを付ける。
- ・ 隣り合う模様には隙間をあける。

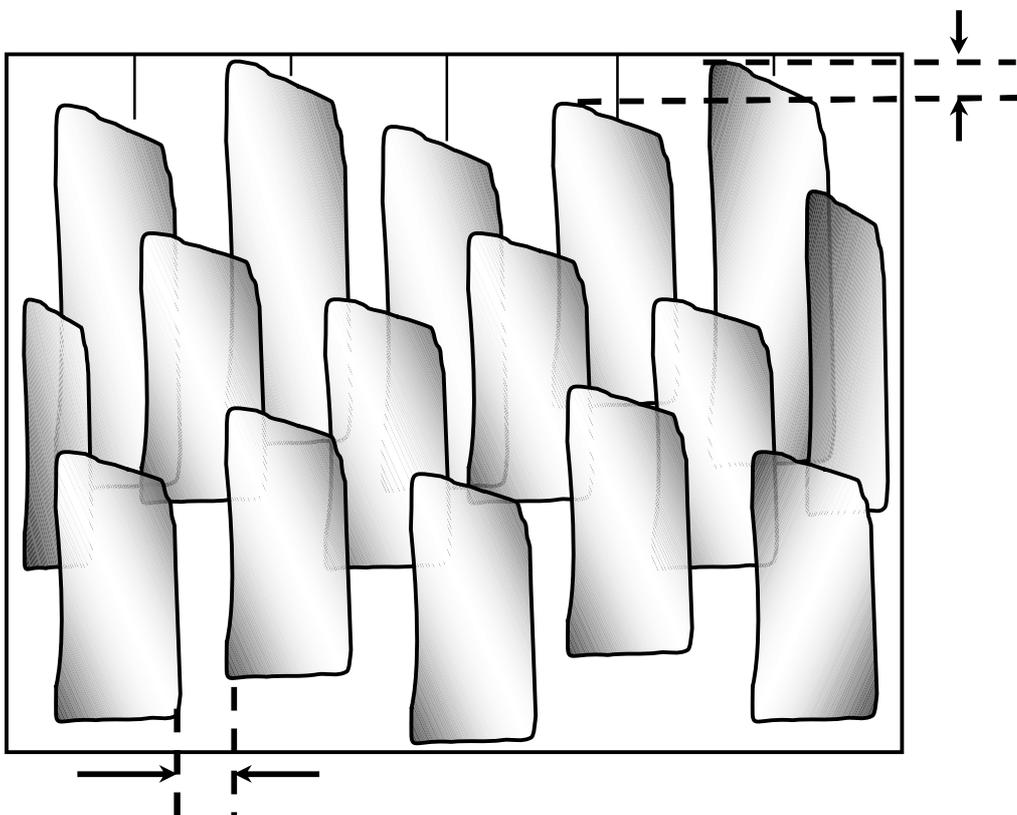
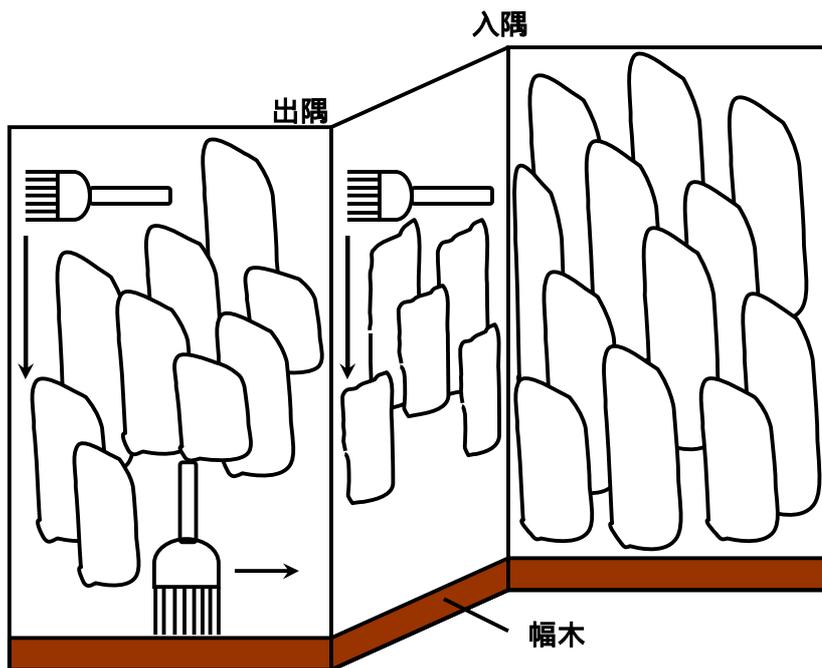


図 - 3

## 入り隅、出隅の処理方法

- ・ 入り隅は塗布量が多くなるようにする。
- ・ パターン付けの際、入り隅や出隅、幅木のちりは、一度水に浸した後、水を良く切った刷毛で、JQ - 55が乾燥する前に押さえる。(図 - 4)

入り隅において、塗布量が多くなったり、水を付けすぎた刷毛で押さえた場合、クラックが発生しやすくなるので、注意して下さい。



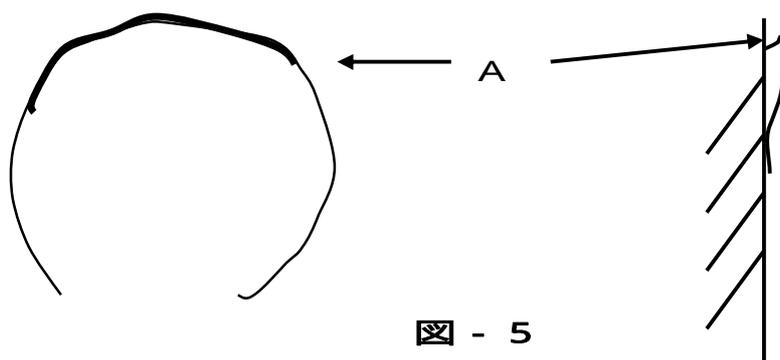
刷毛で押さえる工法

図 4

- ・ 何度もパターン付けをやり直すと、2色のJQ - 55が混じり合い、色がぼけます。
- ・ コテの大きさや形状によりパターンは多少異なります。
- ・ 何度もパターンの手直しをすると、JQ - 55が乾燥して皮張りをおこし、仕上がりが悪くなるため、速やかにパターン付けを行って下さい。

### < 施工の注意事項 >

- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。  
(特に大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・ 入隅は塗布量が多くなるよう注意して下さい。塗布量が多い場合、クラックが発生しやすくなります。
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。
- ・ 天候、風等の条件によっては、極端なパターンの段差部分にヘアークラックが発生する場合があります。あまり、極端なパターンの段差をつけないよう注意して下さい。(図 - 5)



### < 不燃仕様の対象パターンについて >

不燃仕様の対象パターンには、マイルドプラスター、マイルドプラスター、マイルドプラスターランダム、シンフィニー、ウォーターフォール、細流、ニュアージュ、乱流、乱流2色、ゆず肌があります。

以上